

2009年7月1日

学生・教職員各位

酪農学園大学・酪農学園大学短期大学部
学長 谷山弘行

新型インフルエンザ感染防止対応について（通知）

新型インフルエンザへの対応について、現在の国内での感染拡大状況と政府方針に基づき感染防止対応を以下のとおりとします。各自継続して予防を励行するようお願いいたします。

1. 感染防止対策 2009/07/01～

- (1) 不要不急の国内外への渡航・移動は、できるだけ自粛をお願いします。
教育研究上の渡航・移動に際しては、各自予防（うがい、手洗い、マスク、外出自粛等）を徹底して下さい。また帰着後一週間程度は検温等の体調管理を励行下さい。発熱等ある場合は、かかりつけの医師又は最寄りの保健所などにある「発熱相談センター」に電話相談して指示を受けて下さい。万一新型インフルエンザを疑われた場合は本学医務室にも連絡下さい。
- (2) 留学者は、各自で体調管理と予防をお願いします。医療機関について不安等ある場合は、本学に問合せ下さい。
- (3) 海外からの来訪、視察に関しては、依然として帰国者等に感染者が多いため、事前に関係事務課にご相談下さい。
- (4) 学内で発生した場合は、濃厚接触者の状況をみて、道・自治体と休校範囲等を協議の上判断します。
- (5) 秋季には第二波も想定されており、日常の予防を第一に励行し、とくに基礎疾患を有する方は充分注意するようお願いいたします。

2. 予防と対処

予防はもっとも重要です。感染防止のため日常生活の中で励行下さい。

- (1) 「マスクの着用」「頻繁な手洗い」「うがい」を心がけましょう。
- (2) 咳やくしゃみをする際には、「咳エチケット」を守りましょう。

※咳エチケットとは？

- ・咳やくしゃみをする時は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、周囲の人から顔をそらせましょう。
 - ・使用したティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。
 - ・不必要に周囲に触れないように注意し、すぐに手洗いしましょう。
- (3) 体調管理に気をつけましょう（十分な休養・バランスの良い食事・人混みを避ける）
 - (4) 発生地域から戻られた方で、急な発熱など心配な症状がある場合は、かかりつけの医師又は最寄りの保健所などにある「発熱相談センター」に電話相談して指示を受けて下さい。万一新型インフルエンザを疑われたら、本学医務室にも連絡下さい。

3. ホームページ等の確認

学生・教職員への新型インフルエンザ対応に関する情報は、学内掲示・メール通知の他、本ホームページにも掲載していきます。行政機関等の緊急な要請などがあった場合のため、掲示やホームページの日常的な確認をお願いします。

4. 問合せ、連絡先

(学生) —————学生課(011-388-4122)、医務室(011-386-1024)

(教職員他構成員) ————総務課(011-388-4111)、学事課(011-388-4153)

5. 参考

○外務省海外安全ホームページ

<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

○厚生労働省新型インフルエンザ関連情報ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/index.html>

○北海道 発熱相談窓口「保健福祉部保健医療局健康安全室」TEL011-204-5253

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kas/singatainfulpage.htm>

江別保健所（石狩保健福祉事務所保健福祉部）子ども・保健推進課 TEL011-383-2111

千歳保健所（石狩保健福祉事務所千歳地域保健部）健康推進課 TEL0123-23-3175

岩見沢保健所（空知保健福祉事務所保健福祉部）健康推進課 TEL0126-20-0115

○新型インフルエンザ対策運用指針ホームページ

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/inful_taisho.html